

修了までのスケジュール表

(標準モデル)

時 期		指導内容	備 考
1 年 次	4 月	主任指導教員、副指導教員、アドバイザー教員の決定 前期履修説明会、個別ガイダンス 履修計画の作成	学生本人と個別面談を行い、学生が希望する指導教員及び研究内容の確認を行い決定する。 学生の教育・研究に必要なとなる授業科目について、シラバスと履修モデルを参考にして個々の学生の履修科目を指導する。
	5 月	研究課題の検討	学生の興味・関心と能力の把握に努め、履修計画に沿って研究指導方法を決定するとともに、研究課題について検討を行い決定する。
	6 月	研究課題の決定、研究計画書の作成	学生の興味・関心と能力を把握し、履修計画に沿って研究指導方法を決定するとともに、研究課題の検討を行う。学生が研究計画を作成するにあたって、研究方法・文献検索方法・文献読解方法などを指導する。
		研究倫理審査委員会の審査	研究計画書について、必要な場合は研究倫理審査委員会の審査を受ける。
	7 月～3 月	研究の遂行・指導	研究の進捗状況を把握し、随時指導を行い、研究結果をまとめさせる。
	9 月	前期成績通知表配布 研究の進捗及び取得単位状況の確認	後期開始前に、成績通知表の結果を踏まえ、今後のスケジュールについて面談等を行う。
	10 月	後期履修説明会、個別ガイダンス、履修登録	
	2 月	研究の進捗状況および単位取得状況の確認	研究の進捗について、主任指導教員および副指導教員の指導を受ける。 主任指導教員は、学生の研究経過を専攻会議に報告する。
2 年 次	4 月	1 年次成績通知表配布 前期履修説明会、個別ガイダンス、履修登録	
	4 月～7 月	研究の遂行・指導	研究の進捗状況を把握し、随時指導を行い、研究結果をまとめさせる。
	8 月	研究中間発表会	学生は、これまでの研究内容及び成果について、研究中間発表会において発表する。
	9 月	前期成績通知表配布、研究の進捗及び取得単位状況の確認	前回の進捗報告で指摘された課題や問題点及びこれまでの成績通知表の結果を踏まえ、学生と面談等を行い、今後の研究計画について助言・指導を行う。
	9 月～3 月	研究の遂行・指導	研究の進捗状況を把握し、随時指導を行い、研究結果をまとめさせる。また、明らかになった課題や問題点があれば、指導を行う。
	10 月	後期履修説明会、個別ガイダンス、履修登録	
3 年 次	4 月	2 年次成績通知表配布 前期履修説明会、個別ガイダンス、履修登録	
	4 月～12 月	博士学位論文の作成・指導	主任指導教員は、博士学位論文の構成や図表の作成、文献の整理・引用等、論文のまとめ方を指導する。
	9 月	前期成績通知表配布 研究の進捗及び取得単位状況の確認	
	10 月	後期履修説明会、個別ガイダンス、履修登録 博士論文題目提出	主任指導教員および副指導教員と相談のうえ、博士論文の概要と題目を決定し、提出する。
	11 月	博士学位論文予備審査	学生は、予備審査のために博士学位論文の草稿を提出する。予備審査では、予備審査委員会において学生は論文の説明、質疑応答を実施する。
	1 月	博士学位論文の提出	学生は、博士学位論文を1月の指定された期日までに学長に提出する。学長は、専攻会議に博士学位論文の受理審査を求める。
	2 月	博士学位論文審査会 博士学位論文発表会	学生は、博士学位論文審査（最終試験）において、論文の説明、質疑応答を実施する。 学生は、博士学位論文審査終了後の発表会において、論文の説明、質疑応答を実施する。
	3 月	学位記授与	